

都市構造可視化の活用

～芝山町の見える化～



ひこうきの丘

千葉県 芝山町
企画空港政策課 都市計画係

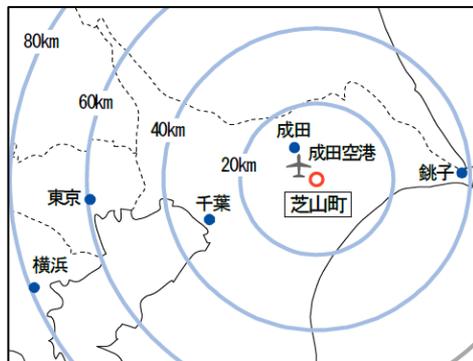
1. 芝山町の状況

町の位置と都市計画

芝山町は千葉県の北東部北総台地のほぼ中央に位置する面積43.24km²の町であり、成田空港に隣接しています。東に高谷川、西に木戸川が流れ、この流域は稲作地帯になっています。北西部の丘陵地では畑作がさかんです。

右の図は令和元年12月に改定した芝山町都市計画マスタープランで位置付けた『将来都市構造図』です。現在、成田空港の更なる機能強化(C滑走路の新規整備等)に伴う、空港と共生した良好な居住環境の整備や、既存の住宅系の用途地域を軸とした立地適正化計画の策定を進めております。

《位置図》

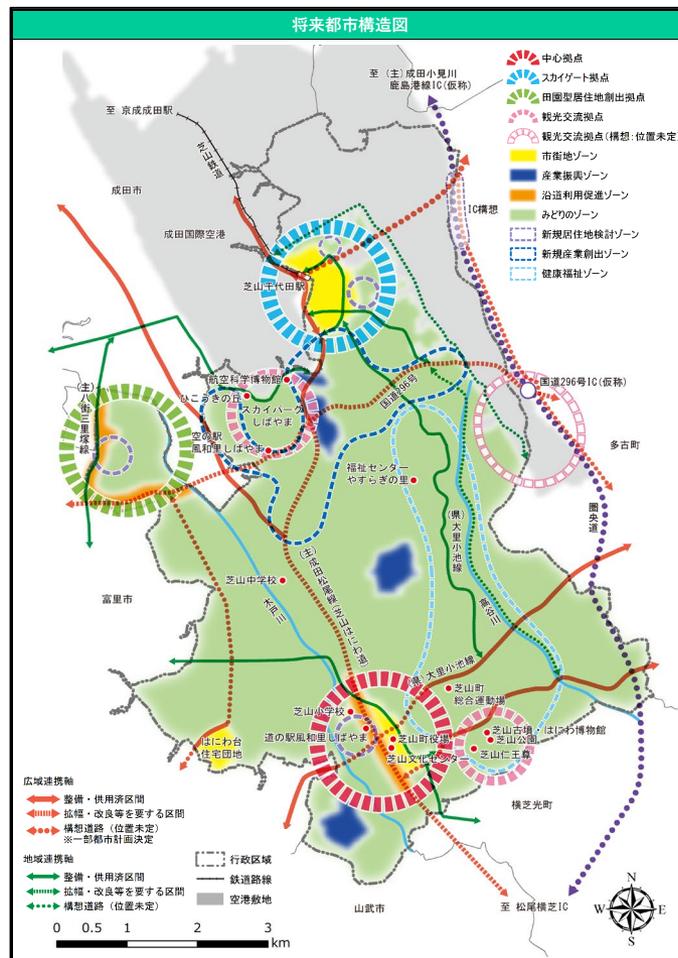


(参考)

人口：6,776人(令和6年1月現在)
世帯数：3,030世帯(令和6年1月現在)

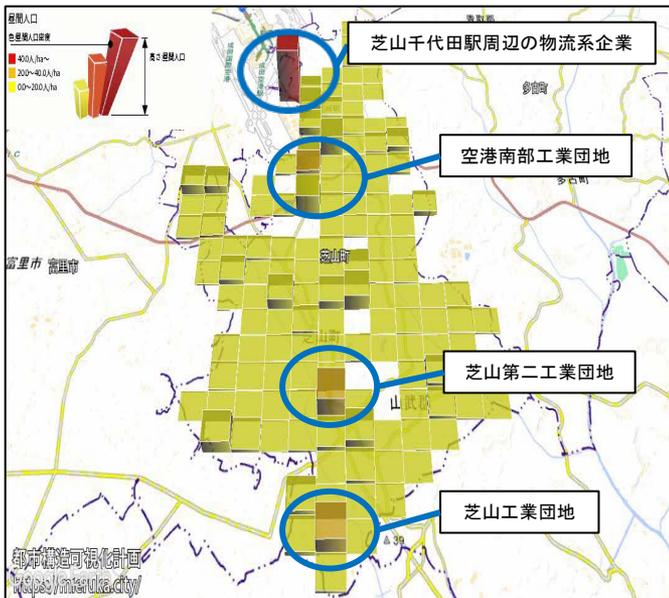
都市計画：町内全域が非線引きの都市計画区域

《将来都市構造図》

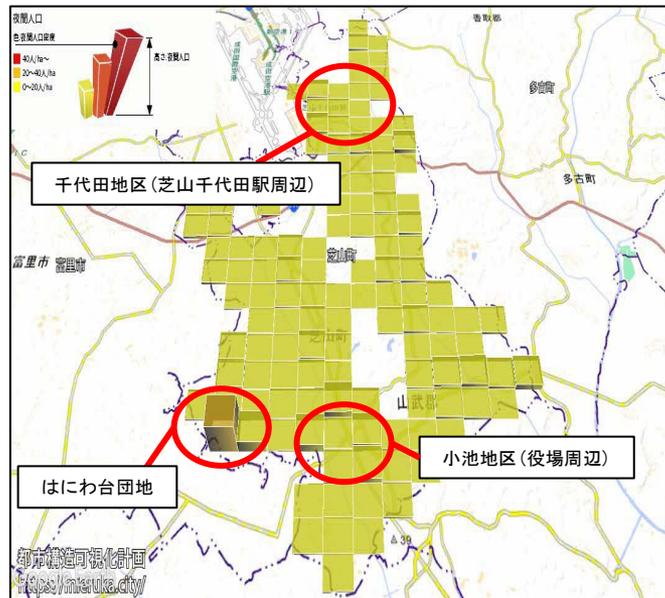


2. 昼間人口と夜間人口の対比

《昼間人口(2024年)》



《夜間人口(2024年)》



【凡例】

○ : 住宅系
用途地域

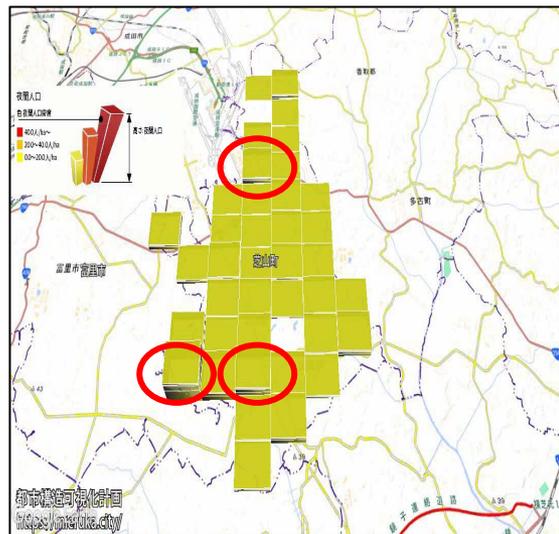
○ : 工業系
用途地域

○都市計画を考えていくには、町の現状を客観的に分析することが不可欠であり、昼間人口と夜間人口を比較してみる。

- ・ 昼間人口⇒工業系の用途地域を設定している範囲に集中している。
 - ・ 夜間人口⇒住宅系の用途地域を設定している範囲に集中している。
- 本町では3つの工業団地があることなどから昼間人口の方が多いことが確認できる。

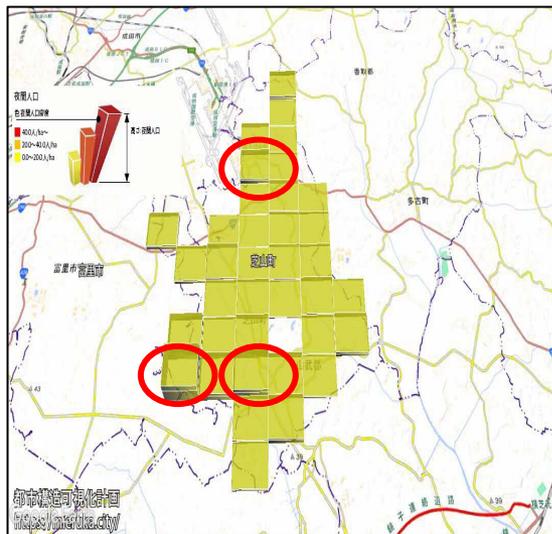
3. 夜間人口における人口分布の経年変化

《夜間人口 (2024年)》



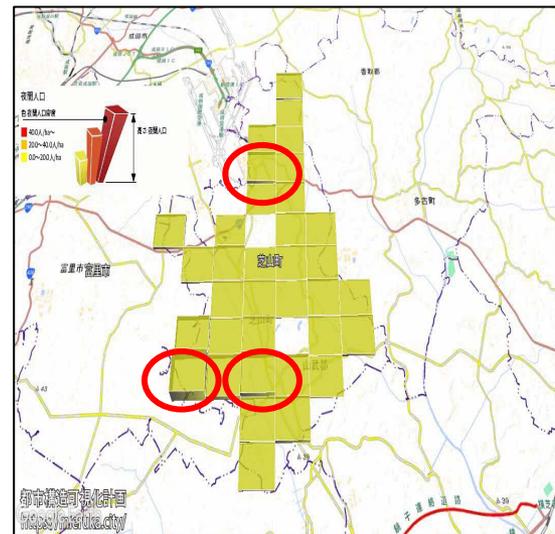
夜間総人口：約6,300人

《夜間人口 (2034年)》



夜間総人口：約5,200人

《夜間人口 (2044年)》

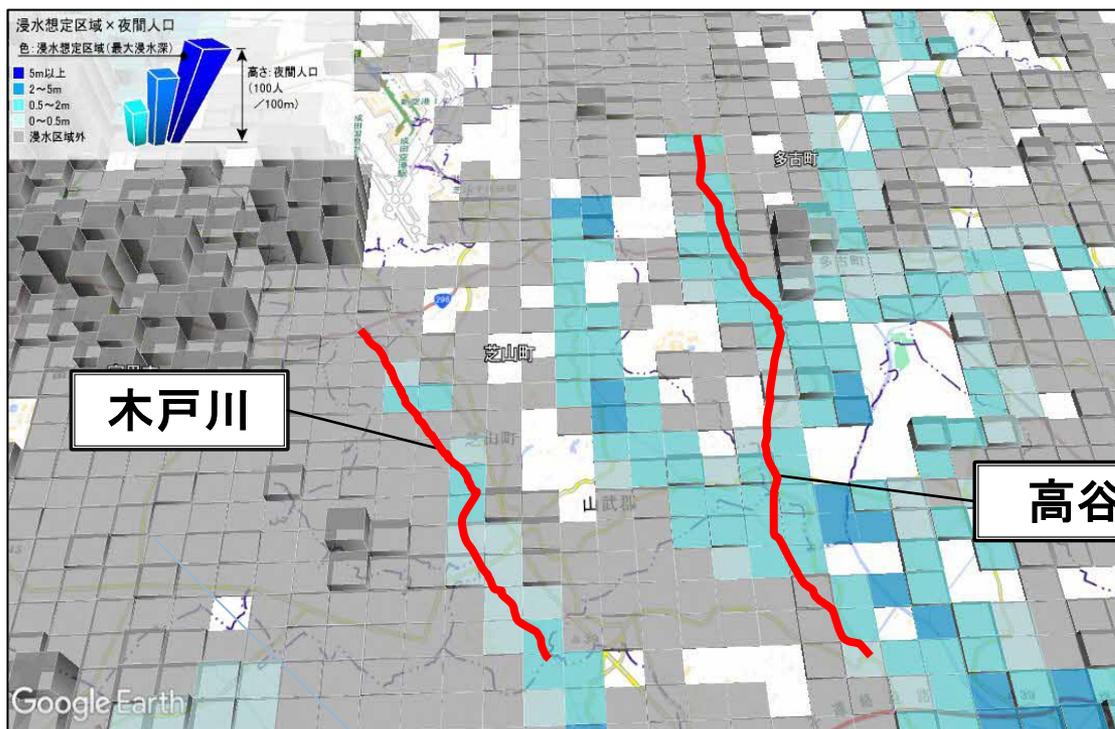


夜間総人口：約4,100人

- ・住宅系の用途地域が設定された範囲に人口が集中している。
- ・10年間の推移では約1,000人近い人口減少がみられる。

4. 夜間人口と洪水浸水想定区域

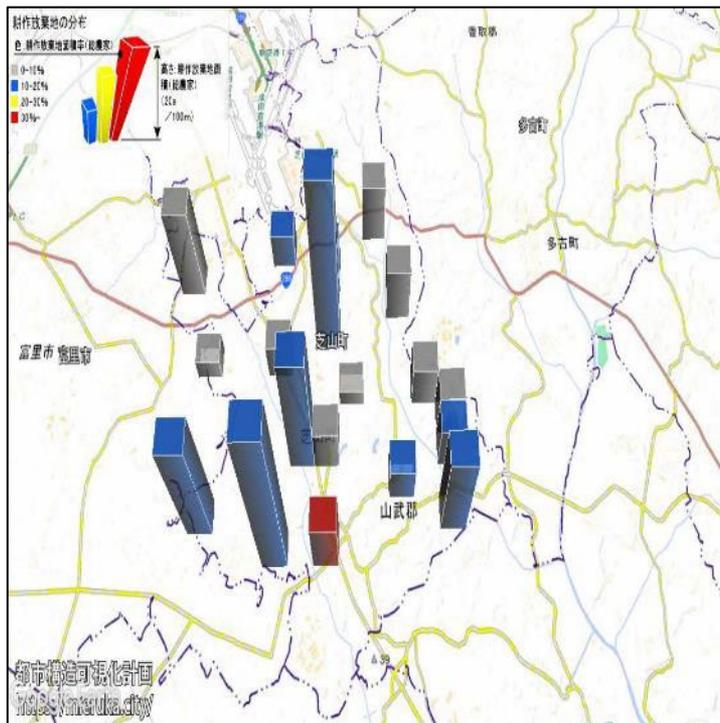
《洪水浸水想定区域(2024年)》



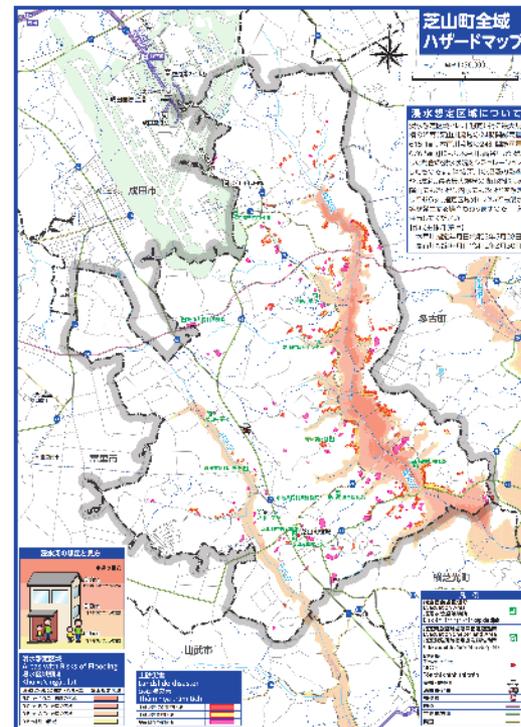
- ・ 町内には2つの河川があり、沿川において洪水浸水想定区域が一定程度所在している。
- ・ 昨今の大雨等において、高谷川沿川では溢水が発生しており、夜間人口が比較的多い箇所も見られることから、浸水対策等が必要となる。

5. 耕作放棄地と浸水区域

《耕作放棄地の分布図(2024年)》



《芝山町全域ハザードマップ》



- ・耕作放棄地が町南部に集中していることが見受けられる。
- ・耕作放棄地は洪水浸水想定区域に多いことがわかる。
- ・管理不全状態である耕作放棄地が増加し、排水機能(貯留・浸透)の低下⇒災害時の危険性高

6.感想・課題

【感想】

- ・ 見た目のインパクトが強く、興味関心が湧きやすい。
- ・ 直感的な理解を得るにあたって、非常に有効なツールとなる。
⇒本町の現状等を把握するツールの1つとして新規採用職員研修などでの活用も想定される。
- ・ 都市構造可視化サイトの利用により他自治体のデータが入手でき、本町との比較が容易に行える。

【課題】

- ・ 本町で保有しているGISデータとの連携が課題。
- ・ 庁内使用PCの環境では活用が困難（メモリー容量の不足が主要因）

空港と自然が共栄する芝山町

都市の紹介



空の駅『風和里しばやま』



芝山鉄道



芝山仁王尊



航空科学博物館

